

1) 今期の状況~先行き見通し

(単位:ポイント)

項目別D I 値(※)	安芸太田町2020夏期															
	全国(8月)		全産業計		製造業		建設業		卸小売業		飲食・宿泊業		理美容・クリーニング業		その他の業種	
	前年比	見通し	前年比	見通し	前年比	見通し	前年比	見通し	前年比	見通し	前年比	見通し	前年比	見通し	前年比	見通し
売上・収入 総額	△ 56.3	△ 50.4	△ 65.6	△ 61.7	△ 69.2	△ 76.9	△ 25.0	△ 53.8	△ 91.7	△ 70.8	△ 75.0	△ 70.0	△ 44.4	△ 44.4	△ 53.3	△ 40.0
売上・受注 客単価	△ 6.6	△ 9.0	△ 58.4	△ 58.4	△ 53.8	△ 69.2	△ 18.2	△ 58.3	△ 83.3	△ 75.0	△ 66.7	△ 52.9	△ 33.3	△ 22.2	△ 57.1	△ 50.0
受注数・来客数	—	—	△ 70.7	△ 63.7	△ 69.2	△ 69.2	△ 33.3	△ 53.8	△ 95.8	△ 83.3	△ 70.0	△ 57.9	△ 66.7	△ 66.7	△ 64.3	△ 38.5
資金繰り	△ 29.3	△ 30.1	△ 47.3	△ 45.5	△ 53.8	△ 61.5	△ 16.7	△ 16.7	△ 58.3	△ 58.3	△ 52.6	△ 61.1	△ 11.1	△ 22.2	△ 64.3	△ 50.0
材料・商品仕入単価	△ 20.8	△ 19.9	△ 7.1	△ 10.3	△ 8.3	△ 8.3	18.2	7.7	△ 29.2	△ 33.3	5.9	0.0	△ 12.5	△ 22.2	0.0	8.3
材料・商品在庫数	—	—	△ 16.9	△ 25.6	8.3	△ 8.3	△ 27.3	△ 36.4	△ 37.5	△ 45.8	5.9	0.0	△ 12.5	△ 22.2	△ 27.3	△ 30.0
採算性・収益性	△ 54.1	△ 49.4	△ 64.1	△ 69.2	△ 61.5	△ 84.6	△ 25.0	△ 50.0	△ 87.5	△ 83.3	△ 65.0	△ 68.4	△ 44.4	△ 44.4	△ 71.4	△ 64.3
従業員数(臨時含む)	2.1	4.6	△ 13.9	△ 15.4	△ 36.4	△ 25.0	△ 15.4	△ 15.4	0.0	△ 5.6	△ 17.6	△ 17.6	0.0	△ 12.5	△ 20.0	△ 20.0
【総合景況感】	△ 59.0	△ 52.9	△ 64.8	△ 70.9	△ 69.2	△ 76.9	△ 18.2	△ 54.5	△ 78.3	△ 86.4	△ 73.7	△ 72.2	△ 44.4	△ 44.4	△ 76.9	△ 69.2

調査対象 252 事業所 : 回答 97 事業所

※D I (ディフュージョンインデックス) 値とは
 ゼロを基準として、プラスの値は「景気の上向き傾向(良い)」回答割合が多いことを示し、
 マイナスの値は「景気の下向き傾向(悪い)」回答割合が多いことを示す。
 各項目の判断状況を示すが、「景況感」であり「実数値を表す数値」ではない点に留意。
D I 値 = (増加・好転など「良い」回答割合) - (減少・悪化など「悪い」回答割合)

2) 設備投資状況・設備投資の見込み

(単位:%)

設備投資	全産業計		製造業		建設業		卸小売業		飲食・宿泊業		理美容・クリーニング業		その他の業種	
	直近 (n=92)	向こう (n=92)	直近 (n=13)	向こう (n=13)	直近 (n=13)	向こう (n=12)	直近 (n=25)	向こう (n=24)	直近 (n=18)	向こう (n=18)	直近 (n=9)	向こう (n=11)	直近 (n=14)	向こう (n=14)
実施していない	77.2	77.2	84.6	61.5	61.5	83.3	84.0	91.7	72.2	66.7	88.9	90.9	71.4	64.3
実施している	22.8	22.8	15.4	38.5	38.5	16.7	16.0	8.3	27.8	33.3	11.1	9.1	28.6	35.7
土地	4.3	3.4	0.0	12.5	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
工場・店舗・建物	21.7	13.8	0.0	12.5	0.0	0.0	20.0	0.0	60.0	37.5	0.0	0.0	25.0	0.0
機械・工具・器具	21.7	31.0	66.7	37.5	20.0	66.7	0.0	33.3	20.0	12.5	100.0	100.0	0.0	16.7
車両・運搬具	39.1	17.2	33.3	12.5	80.0	33.3	40.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	50.0	33.3
付帯施設	8.7	17.2	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	33.3	0.0	37.5	0.0	0.0	25.0	16.7
OA機器・レジ	0.0	10.3	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
福利厚生施設	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	4.3	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7

※複数回答・無回答あり

※直近3か月を「直近」、向こう3か月(見込み)を「向こう」と記載

3) 経営上の課題・問題点

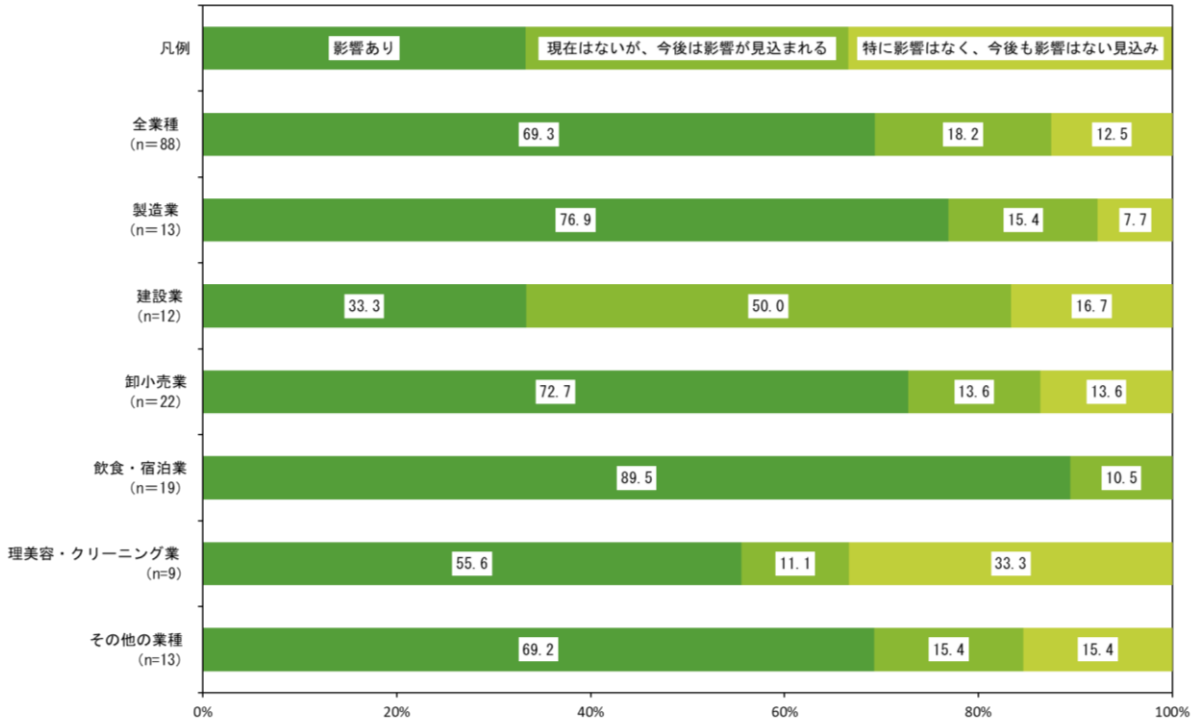
ポイント数	課題・問題点
25.9	需要の停滞
8.7	販売単価の低下・上昇難
7.5	原材料価格の上昇
7.5	従業員の確保難
5.7	製品ニーズ変化への対応
5.5	新規参入業者の増加
5.5	熟練技術者の確保難
5.0	材料・人件費以外の経費
4.5	生産設備の不足・老朽化
2.7	大企業の進出による競合

【課題・問題点のポイント計算方式】
 重要度「1」として回答された場合「3ポイント」
 重要度「2」として回答された場合「2ポイント」
 重要度「3」として回答された場合「1ポイント」
 として算出し、合計数を総ポイント数で割る。
 ポイント上位10項目までを掲載。
 ※「その他」「特になし」はランキング除外

以下、業況の変化や業界の動向に関する事業所からのご意見

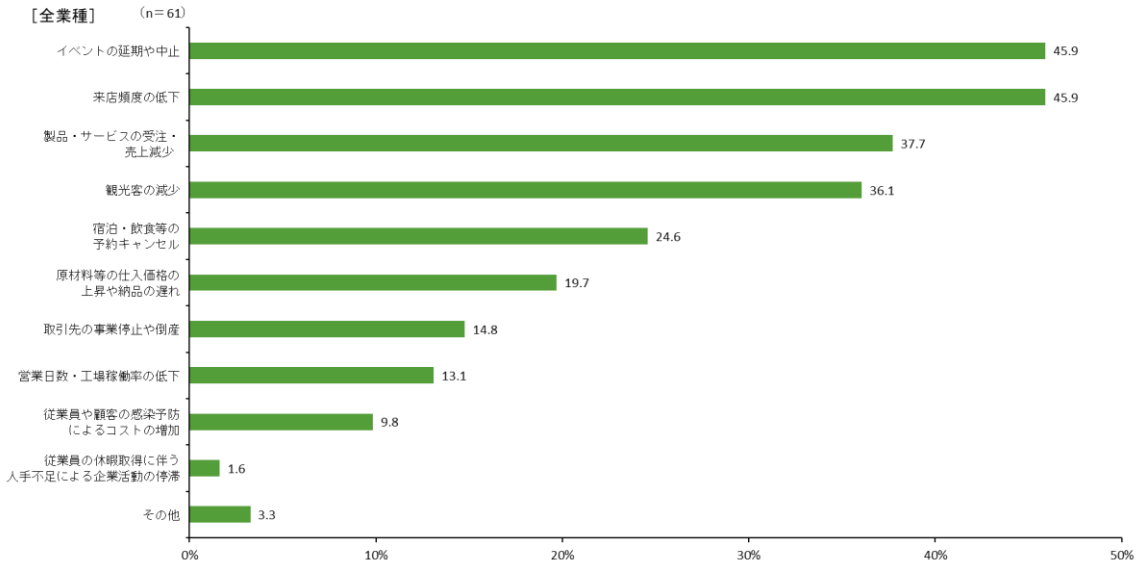
製造業	「コロナによるイベント中止が多く売上げが減少!」「コロナによる景気減少」「コロナによる受注案件の減少、業界的に仕事の中止や、保留などの動きが多い」「米国と中国による関税問題による市場の変化」「コロナによる全産業、国際的な市場の悪化による受注減少」「地域の人口減、高齢化」「コロナの影響で親会社の生産縮小により、生産数の減少で悪化している」
建設業	「コロナウイルス流行による材料不足」「人口の減少に伴う高齢者世帯の増加などにより仕事が減少」「コロナによる経済事業の規制」「建設業の経営上の問題は人手不足。受注の問題もあるが技術者不足で受注ができず、売上が上がらない。」
卸売・小売業	「観光客の減少」「人口減、少子高齢化」「コロナ」「人口減少」「飲食店の営業休業」「イベントの中止 地域に対しての需要低下」「コロナの為、仕入先の変化」「在庫が少ない」「バス便の不便さ」「大企業の低価格販売により、売上減」「経営者の高齢化」「過疎化による所の消費の低下、停滞が主問題」「高齢者の食品需要の低下」
飲食・宿泊業	「新型コロナウイルスの流行により悪化した」「新型コロナウイルスによる、来客数の減少、売上減少」「今後の状況が不透明」「設備が古くなった」「高齢化」「街全体が静かすぎて活気がなく 限界集落に突き進んでいる感」「コロナ発生より店内での飲食を全てtake outに切りかえて営業している。店内でのソーシャルディスタンスと安全性を保ちながらの通常営業は難しいと考え、このままフクテンができて安心して営業できるようになるまでの間はtake outを考えている。通常に戻してもどれくらいお客様が来て下さるのか不安だが飲食業界がコロナにより低迷しているのは明らかで、業態変化や廃業者が増える事が飲食業界での動向である。」「人口減の割合に比べ競合店も多い。入口の方ばかり町政など力を入れてような気がする。中間点あたりの場合むずかしさがある。」「コロナウイルス感染拡大、先が見通せない」
理美容・クリーニング業	「生活全般が節約モードに入っていると感じる」「今のところ問題点など出ていないので何も変える予定はない」「人の移動が制限されている」「人口減少、高齢化」
その他の業種	「サービス産業なので、災害などが起こると需要が停滞しやすい」「人口減少」「コロナ関係による県外での仕事受注の悪化」「人の動きの活発化」「新型コロナウイルスによる需要がほぼ皆無となったため」

4) 新型コロナによる事業への影響の有無



※複数回答・無回答あり

5) 新型コロナの影響の主な理由



※複数回答・無回答あり

[業種別]

(単位：%)

項目	製品・サービスの受注・売上減少	来店頻度の低下	営業日数・工場稼働率の低下	観光客の減少	イベントの延期や中止	従業員や顧客の感染予防によるコストの増加	宿泊・飲食等の予約キャンセル	原材料等の仕入価格の上昇や納品の遅れ	取引先の事業停止や倒産	従業員の休暇取得に伴う人手不足による企業活動の停滞	その他
製造業 (n=10)	70.0	20.0	10.0	30.0	40.0	0.0	0.0	10.0	30.0	0.0	0.0
建設業 (n=4)	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	100.0	25.0	0.0	0.0
卸小売業 (n=16)	62.5	62.5	0.0	31.3	37.5	6.3	6.3	25.0	12.5	6.3	0.0
飲食・宿泊業 (n=17)	11.8	58.8	23.5	64.7	64.7	11.8	64.7	11.8	0.0	0.0	0.0
理美容・クリーニング業 (n=5)	60.0	80.0	20.0	20.0	80.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0
その他の業種 (n=9)	0.0	22.2	22.2	22.2	33.3	11.1	22.2	0.0	33.3	0.0	22.2

※複数回答・無回答あり
※最大値に色塗

6) 新型コロナの影響による、昨年同時期（4～5月）と比較した売上の減少

(単位：%)

項目	売上は増加した	売上は変わらない	10%未満	10%～20%	20%～30%	30%～50%	50%～70%	70%以上
全業種 (N=58)	3.4	6.9	3.4	10.3	8.6	32.8	17.2	17.2
製造業 (N=9)	0.0	11.1	0.0	22.2	0.0	22.2	22.2	22.2
建設業 (N=4)	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0
卸小売業 (N=16)	0.0	6.3	0.0	12.5	12.5	56.3	12.5	0.0
飲食・宿泊業 (N=16)	0.0	6.3	6.3	0.0	0.0	18.8	25.0	43.8
理美容・クリーニング業 (N=4)	25.0	0.0	0.0	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0
その他の業種 (N=9)	11.1	0.0	11.1	11.1	11.1	33.3	11.1	11.1

※複数回答・無回答あり
※最大値に色塗

上記の表の「10%未満」～「30%～50%」を「減少が50%未満」、「50%～70%」～「70%以上」を「減少が50%以上」として4分類したグラフ

